



桔梗

第76号

平成29年3月8日

千葉県立松尾高等学校
PTA広報委員会
TEL 0479(86)4311
FAX 0479(86)5037

(題字)原澤 茂夫

卒業生へ贈る言葉

PTA会長 越川浩之



卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。三年間という時間を振り返ると、沢山の思い出が蘇るのではないでしょうか。

授業を受け、クラスメイトと仲良く話をした教室、勝利に向け必死で部活動に取り組んだグラウンドや体育館、数え切れないほどの思い出にまつまれたこの松尾高校で過ごした毎日は、きっと皆さんにとって素敵なものだったと思います。

これから皆さんは、選択された新たな道へ歩み始めるわけですが、

「サヨナラ」ダケガ人生ダ!

校長 木内和夫



勸君金屈厄 君に勸む金屈厄
満酌不須辞 満酌辞するを須いず
花発多風雨 花発けば風雨多し
人生足別離 人生別離足る

井伏鱒二の訳

コノサカヅキヲ受ケテクレ
ドウゾナミナミツガシテオクレ
ハナニアラシノタトヘモアルゾ
「サヨナラ」ダケガ人生ダ

保護者の皆様には、日ごろからSGHをはじめ本校の教育活動に對しまして、深い御理解と御協力を賜り、心から御礼申し上げます。第三学年の保護者の皆様、お子様の御卒業誠におめでとうございます。松尾高校での三年間、勉強に、部活動に、資格取得にと、努力を重ねられた日々だったのではないのでしょうか。本当にお疲れ様でした。

さて、卒業式の校長式辞でも皆さんにお話いたしますが、今回は君たちに行くつかのお願いをして、挨拶に代えさせていただきます。日本生産性本部が実施している若者対象のアンケートによると、働く目的として、「楽しい生活をしたい」を挙げる人が最も多く、「社会のために役立ちたい」との回答が増えているのは心強いと思います。「自分の能力を試したい」「経済的に豊かになりたい」は減少傾向にあり、仕事とプライベートの両方を充実させ、心豊かに暮らすことを望んでいることがわかります。

越えた後に、自分の中に力が備わってくるのです。試験は、自らに課せられた運命だから、立ち向かうしかありません。逆境から立ち上がるのと必死になつて努力するのです。本気で挑んでいると、力になっていく人もいる代わり、力になつていく人もいます。だから、人を大切にします。人との出会いが、根底から人生を変えることがあると私は確信しています。

「我々は皆、この世でやるべき仕事がある。その仕事を見つけれられるかどうか、生涯において、最も重要なことである」(ナサニエル・ホーソーン・作家)

皆さんの未来が輝くことを願つて、同窓生の一人として、皆さんを応援します。頑張れ!

感謝する気持ちを



同窓会長 竹之内幸子

卒業生の皆さん、高校卒業おめでとうございます。

三年間通い慣れた坂道の上り下りも、よい思い出になることでしょう。特に遅刻しないように上つた皆さん、よく頑張りましたね。これまで十八年間見守つてくださった方々の温かい言葉や胸に残る思いやりを時々思い出してみよう。

ある日の新聞に載っていた投書が目にとまりましたので、ご紹介させていただきます。父子二人暮らしの女子高生による投書です。

「高校にある食堂はクラスから離れていたので、父親に弁当を作つて貰っていました。最初は見た目が私の思い描いていた弁当と違って、親子げんかもありました。しかし、父は何も言わず、仕事があるにも関わらず、弁当を作り続けてくれました。父にはありがたうとも言わず反省しています。せめて、最後の弁当の時に、感謝の気持ちで伝えたいと思います。」

さて、国際社会に目を向けるとアメリカの大統領の話が新聞に

卒業していく皆さんへ

三学年主任 橋本なぎさ

松尾高校を卒業していく皆さんは、自分の人生の大きな一歩を踏み出したのです。進路決定が、自分の人生の大きな分岐点だったのです。それぞれが自分の道を歩きます。分岐点を迎えることとなりますが、その時決断を出すのは自分自身です。後悔の残らぬようにしっかりと考え、決断してください。

誰にでも必ずチャンスはやってきます。ところがチャンスは突然やってくる。チャンスが目の前に来ても気づかなかつたり、気づいた時は通り過ぎて行つてしまふことも多いのです。チャンスをものにするには、自分の思い(夢、目標)を大切に、それに向かつてしっかりと努力することです。その努力がいざ自分の力となつて、チャンスの波に飛び乗る力になるのだと思います。

チャンスは誰にでもやってくる。チャンスをつかみ取り、自分らしい自分だけの素敵な人生を創り上げて行ってください。チャンスを見逃すことの多かつたことを後悔している私から皆さんへの最後の願いです。応援しています。

祝 卒業

三A担任 坂野 博美

毎朝クラス会長の号令で始まる生活も今日で... いよいよ巣立つ時が来ましたね。長いようで短かった三年間だったのではないのでしょうか。私は、皆さんの素朴で素直な人柄に支えられ、体育祭や桔梗祭に注ぐ熱意と活躍する姿に沢山のパワーを貰い、楽しい日々を過ごすことができました。これから皆さんは、自分で選んだ道へ一歩を踏み出すわけですが、心の準備はできていますか? 人生には沢山の出会いがあり、今までとは違った世界が皆さんを待っています。私達は、いつも誰かに支えられて、今の自分があるのです。その出会いを大切に、常に感謝の気持ちを持たず、自分らしく一生懸命、生きて下さい。遠くから応援しています。卒業おめでとう。

卒業生の皆さんへ

三B担任 崎山 隆

卒業おめでとう。松尾高校での三年間は部活に勉強にそれぞれが精一杯力を尽くしたことで、もう少し何かできたことでしょうか。思っている人もいるかも知れませんが、実は、自分は意思が強い、と思っっている人ほど失敗する確率が高くなるという心理学の実験結果があるそうです。明日以降に本気を出せばちゃんとやれるはずだから、と将来の自分は今より良い意志決定をするに違いないと楽観的に考えてしまうのです。その結果、今日は自分に甘い選択をしてしまう。何か目標をもったら、それに向かって今日何をするかを決め、実際に行動に移すことが未来を作ります。皆さんが幸福な人生を歩むことを心から願っています。

ありがとうございます

三C担任 山本 容子

あつという間の一年でした。生来の怠け者に加え、わからないことが多く戸惑っていたりと、みんなが動いてくれました。みんなが声をかけてくれました。ありがとうございます。本当に一杯助けてもらいました。明るく優しいところ、素直で真面目なところ。みんなに出会えてよかった。みんなと日々を過ごせてよかった。遠足も体育祭も文化祭も授業も、みんな一生懸命で私は申し訳ないほど楽しませてもらいました。だから最後に、正直に一生懸命努力することを継続してください。それは揺るぎない自信に育つから。考える人によく考えてください。考える人にはかないません。どうぞ幸せな毎日を。



3年B組

「全力少年」

「セカイを拓く君たちへ」

三D担任 青澤 秀幸

「躓いて、転んでたら置いてかれないだろ」何となく頭に残る詩とメロディで自分の好きな歌の一つです。少年の時のような気持を持つて何にでも全力でという意味かなと思うのですが、この先いろいろなることを経験すると思います。苦しいこと、つらいこと、嫌なこと、困難なこと、その時にそこから逃げ出さないで子どもの頃のような純粋な気持ちを持って、それに向かって行けばいいのかな。躓いて転んでも、負けずに立ち上がって前に進んで下さい。誰かが必ず応援しています。そして明るく、大きな声で、さわやかに、笑いながら、人よりもつかい、夢と、希望を持ってこれから先歩んで行って下さい。「あの頃の僕はきつと全力で少年だった」セカイを開くのは君たちです。視界はきつと澄み切っています。

卒業おめでとう

三A副担任 三浦 祥子

三年生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。あつという間の高校生活、いかがでしたか? 多くのことに悩み、成長できた三年



3年C組

卒業生へ

三B副担任 鶴沢 勝

普段、生徒の行為に善意や優しさを感じる時があります。それは誰が行ったか分からないことも多く、また、無償でした。今、無償と書きましたが、ひよっとすると無償ではなかったかも知れません。「人生は、まさにブーメランだ。人に与えたものは必ず自分の手元に戻ってくる。」そんな言葉がありました。ご卒業おめでとうございます。

卒業おめでとう

三D副担任 寺口 和範

卒業おめでとうございます。松尾高校で過ごした三年間の大切な思い出を一生きる力に変えて、それぞれの進路先で皆さんの持っている力を発揮してください。皆さんの活躍を期待しています。

楽しい人生を!

三学年所属 中村梨絵子

「卒業おめでとう」でございます。光陰矢の如し、月日に関守なし、



3年D組

卒業おめでとう

三学年所属 古市 孝幸

皆さんは、松尾高校を巣立ち、今までは異なる社会に身を置く事になるかと思えます。色々な時には理不尽な場面に出会う事もあるでしょう。その際、目先の事にとらわれず、感情に流された言動をとることのないようにしよう。自分にとって何が一番大切なのかを今一度考えてみて下さい。君達のご活躍を願っています。

くよくよするもんじやない

三学年所属 宮負 竣

肝心なことは、望んだり生きたりすることに飽きないことだ。「ジャン・クリストフ」という小説の一節です。人生に飽きること。それは、とても恐ろしいことです。これから皆さんの人生には、たくさん辛いことがあります。けれども、松尾高校で培ったことがきつと力になります。グッドラック!



3学年職員

椎名君、弁論県大会で最優秀。蔭山君も四位。

去る一月二四日、千葉県高等学校教育研究会国際教育研究部会主催の第二〇回英語・日本語弁論大会が千葉市民会館で開かれました。本校からは二人の二年生が出場し、夏に沖縄の全国大会で活躍した二年C組の椎名真規君が、見事優勝の栄冠をかちとりました。また、同じく二年D組の蔭山勇太郎

初めての卒業生達のこと

私は大学の文学部を昭和五十六年三月に卒業し、四月から千葉県立八街高等学校に赴任いたしました。今は榎戸駅周辺は、住宅街が広がっていますが、当時は落花生畑がのどかに広がっていました。風が強い日は、体中を榎戸の畑の土にまみれての通勤となりました。

初めての高校国語教師となり、初年度から担任を持たせていただきました。バイク乗車、喫煙、飲酒、暴力事件等で、クラス四十五名いた中で、常時五名から六名が自宅謹慎ということもあり、謹慎中は毎日家庭訪問を自分に課していましたが、自宅に帰るのは真夜中になったこともありました。

生徒指導ではだいたい苦労させられました。三年目の校内合唱コンクールでは、見事全校優勝を果たし、生徒と一緒に涙を流したことを思い出します。

昭和五十九年三月十日、私の初めてのクラスの卒業式を無事迎えることになりました。体育

君も出場し、四位に入賞しました。

◆椎名 真規
「私の夢はスウェーデンから学んだこと」

◆蔭山勇太郎
「偏見を認識から理解へ」

椎名君は、関東・甲信越静大会への出場が決定しています。次の大会での活躍を期待しましょう。

大舞台

二年C組 椎名 真規

「弁論ってなに。」ここから自分の弁論は始まりました。今では、弁論は自分の長所にもなっています。

自分は、校長先生のご指導のもと弁論を始め、日々練習してきました。初めは、弁論がなんなのかわからずやっていた中で、たくさんの方の素敵な出会いがありました。自分の意志を主張する大切さ、人前に出て発表する難しさなど、多

館で、クラス生徒一人一人の名前を呼名するのですが、途中で涙があふれ、涙声の呼名になってしまったことを、今から思えば情けなく、そして懐かしく思い出します。

体育館からクラスに戻り、最後のホームルームで、一人一人に卒業証書を渡しました。

ホームルームが終わり、「気をつけ、礼」でお別れをする時に、クラス会長が「ちよつと待ってください。先生にお渡しするものがあります。」と言ってきました。

なんと、生徒たちは一本ずつ真っ赤なバラを隠し持っていたのです。出席番号一番の生徒から、一人づつ教卓の前に来て、私と握手をしながら、一輪のバラを私に渡してくれました。最初は泣くのを堪えていましたが、もう堪えきれず、ほろほろに泣き崩れてしまったことを思い出します。

いろいろなことがあったクラスでしたが、思いがけないプレゼントに私は大きな感動を与えていただきました。

卒業間近に、一人の男子生徒が喫煙で、退学することになりました。その生徒は、その後東金高校

の定時制に転校し、ちょうど二十歳の時に、卒業証書を手にすることができました。

当時のクラスメイトたちは、二年遅れの卒業式を開こうと、ほとんどの生徒が成田のホテルに集まり、同窓会を開いてくれました。その場で、私の方から卒業証書を読み上げ、皆で彼の卒業を祝うことができました。

お酒のない同窓会だったので、「先生を御自宅までお送りしよう」ということになり、十台ほどのしゃこたんの車に乗せられ、自宅まで送っていただきました。暴走族のようで、怖い思いをいたしました。

その後もたくさんの担任を持ちました。初めての教え子ということで、一番印象に残っているクラスでした。

後日談ですが、今から三年前、私が千葉商業高校の定時制に勤務していた時に、その生徒たちが同窓会を開いてくれました。お互いに再会を喜び、その日も涙でほろほろになってしまいました。

つまらぬ思い出話を長々と語ってしまいました。(校長)

くの貴重な経験を得ることができました。校長先生を始め、多くの先生方や応援してくださった人に感謝を伝え、日々努力していきます。

【椎名君の発表弁論要旨】

私はこの夏、スウェーデンで実施された海外福祉研修に参加し、ノーマライゼーションという考え方と、高齢者が自己決定し、延命ばかりに汲々とせず、人生の終末期を楽しもうとしている姿に感銘を受けた。

日本の福祉は、もつと選択肢を増やすべきだ。高齢者は、スウェーデン同様、自己決定、自己選択によって、より自由な生活を提供出来ればよいと感じた。

私には一つの夢ができた。それは、世界規模の高齢化に対応した支援や救済を考え、世界に誇れる日本の風土や文化に合う福祉を築くことだ。それをしなければ、日本の福祉には未来がないと思う。

そのために私は、世界の福祉の現状をもつと良く知り、日本と比較して、日本の良い点、改善点を発見し、世界に誇れる日本の福祉を築いていきたい。

残された高校生活でグローバル・エイジングを学び、そこで培った知識を大学でさらに発展させ、グローバル・リーダーとして、少しでも、世界の福祉を、そして日本の福祉を良くさせていけるよう努力していきたいと思う。

感謝

二年D組 蔭山勇太郎

私も、弁論の練習は「弁論とは何か」から始まりました。弁論と言われても想像もつかず、未知の世界だったので、不安ばかりが先に立ちました。

不安は楽しみに変わっていききました。そしてこのような体験を、三年間しかない高校生活の中でできたことに、今は感謝の気持ちでいっぱいです。

まず、弁論を通じた様々なことを経験し学べたことに感謝します。また、校長先生をはじめ、機会を与えてくださった松尾高校にあらためて感謝します。そして、僕の弁論を聞いてくださった皆さんに感謝いたします。本当にありがとうございました。



新任職員紹介

宮良 峻



教科 国語
好きな言葉 青は藍より青し
て藍より青し

この言葉は「弟子が師匠を超える」という意味です。私には師匠、いわゆる恩師がいます。その人を越えようと日々頑張っています。そして、松尾高校の皆さんには、是非私を負かしてほしい。おかしな話かもしれませんが、皆さんが私を越えてくれるように、精一杯頑張ります。よろしくお願います。

第二二八回千葉県高等学校弁論大会

松尾高校団体の部 第三位
優秀賞 第六位 川野 恋
奨励賞 仲村 美月

去る一月二二日、千葉市美浜文化ホールで開催された、第二二八回千葉県高等学校弁論大会において、一年D組の川野恋さんと、一年C組の仲村美月さんが出場し、またまた好成绩を収めました。一年生も頑張ってます！

努力すること……

一年D組 川野 恋

みなさんはタイと聞き、どのようないメージを持たれますか。私は昨年末にタイ王国へ行ききました。帰国後、レポートにまとめ校長先生へ提出いたしました。その数日後、校長先生から学校の代表として弁論大会へ出て欲しいと言われた時、とても嬉しかったけれど不安な気持ちもありました。しかし、やるからには頑張ろうと思いつき、練習を重ね、本番では三位という結果を残すことができました。

弁論大会

一年C組 仲村 美月

普段からあまり目立つようなことはしなかったけれど、校長先生から弁論大会に出場してみないかとすすめられて、挑戦してみようと思えました。人前で話すことは得意ではなく、目線や滑舌、抑揚に気をつけるなど放課後や朝早くに学校に来て練習を積んでいきました。当日の本番では、ちよつとしたアクシデントがあったものの、練習のときよりも一番上手く話すことができました。おかげで不安や緊張もなくなり、自信をもつてできました。自分でもいい経験を得ることができた実感しています。



第六五回左千夫短歌大会

第六五回左千夫短歌大会が今年も実施されました。本校でも国語科の授業の一環として、この大会に積極的に取り組み、一、二年生がほぼ全員作品を応募しました。その結果、一般の部一五四首、小学生の部一二六首、中学生一四六首、高校生の部一三二一首と多数の応募の中から、本校生も三名入賞を果たすことができました。

一月二二日に表彰式が山武市成東文化会館のぎくプラザで行われ、三人も賞状を頂いてきました。

来年以降も、この好成绩を維持できるように生徒・教職員一丸となつて、とりくんでいきます。ちなみに、左千夫短歌大会には一般の部もあります。我こそはと思われる保護者の皆さんも、ぜひチャレンジしてみたいかがでしょうか？

* * * * *

山武市歴史民俗資料館長賞

画面での

顔の見えない言葉より

笑顔になれる会うつて魔法

左千夫短歌大会

二年B組 小島 奈々

本当にになげなく思ったことを書いたもので、選ばれると思っていなかったから驚きました。しかし、このような大会を通じて、たくさんの方に自分の言葉が読んでもらえることは素晴らしいことなので、とても嬉しいです。非常によい経験になりました。



山武市社会教育委員会委員長賞

フタ開けて

目にとびこんだ旬の野菜

いつも自慢の母の弁当

この歌を詠んで

一年C組 関 のり

私はこの歌を、素直な母への日頃の感謝の気持ちを込めて詠みました。そんな私にとって大切な歌を、審査員の方々に選んでいただき、そしてなによりも、私が伝えたい気持ちが伝わったことが嬉しいです。ありがとうございます。

佳作

授業中

空を見上げて

飛行機を目で追いかけて

さあ旅に出よ

授業中……

二年C組 五木田 依子

正直、選ばれてビックリしました。この短歌は私が授業中にボーっと外を見ていたとき、空を見ると飛行機が飛んでいて旅に出たいと思いついた歌です。これからはもっといい作品が出来るように努力していきます。

木内和夫俳句賞・短歌賞創設

本校では全校生徒が、左千夫短歌賞、おおいお茶新俳句大賞、現代学生百人一首等に、作品を応募しています。私の赴任を機に、木内和夫俳句賞・短歌賞を創設し、作品の提出を求めたところ、全校生徒から二千作品もの秀作が集まりました。会報発行の都合から、今回は三年生の人選作を紹介いたします。一、二年生の人選作は三月二十四日に発表いたします。平成二八年度木内和夫俳句賞・短歌賞受賞作

俳句賞

(最優秀賞)

薫風にそよぐ緑や木々の枝

三C 伊藤 和樹

(優秀賞)

君への想い 花火の音で掻き消され

三C 宗像 美樹

(優良賞)

空に舞い咲いて

三C 山崎絵莉菜

短歌賞

(最優秀賞)

ベランダから見る海辺には

まぶしく光る五月の日差し

三B 君塚 千春

(優秀賞)

雨あがり

灰色の雲の隙間から

虹がかかりて空をいろどる

三C 津嶋 怜奈

(優良賞)

声枯らし

叫ぶ応援高らかに

オムニコートで最後の夏を

三D 秋葉 千颯

どの作品にも、高校生らしい素直でのびやかな感性があふれ、松尾高校生の大きな可能性を感じさせてくれました。

一、二年生の作品も、発表が楽しみです。機会があれば、是非保護者の皆さんにも見ていただきたいと思ひます。

平成二十八年度 三学年進路状況

●今年度進路状況の概要

雇用状況の改善により、本年、本校がいただいた求人数は、昨年以上に多く、就職希望者四十名に對し、六百以上の求人をおいた。結果となりまして、これはデータが残っていること十年においては当然のことながら、最高の数であり、景気の動向を思い返すと、おそらく過去二十年を遡ってみても最高の数ではないかと考えられます。今年の就職希望者は、途中から就職に進路変更した者も含め、四十名でありましたが、その殆どが九月中に合格通知を手にし、十二月末までには希望者全員が内定をいただくというとても嬉しい結果となりました。

進学者については、公募制推薦で千葉県立保健医療大学健康科学部看護学科に一名が合格し、実に七年ぶりに国公立大学合格者を出すことができました。これは平成二十一年度の東京学芸大学合格以来ということになります。また、特筆すべきは看護系大学・専門学校を目指した生徒達の健闘ぶりです。十五名が看護系の大学・専門学校を目指し、全員が進路を決定することができました。これは、推薦・AO入試で不合格になってしまった生徒達も、そこで諦めることなく、一般入試に挑戦してくれた結果だと感じています。今年、看護系で一般入試に挑戦した生徒は八名です。その中の多くが複数校に合格しています。本校の生徒は一般入試ではなかなか合格することができないという五・六年前の状況は一変した形となりました。一般入試を視野に入れながらも、まずは推薦入試に挑戦し、不合格だった場合には一般入試に切り替えるという今年の生徒達の受験スタイルが来

学校評価アンケート結果について(保護者対象)

2学期末に御協力いただきました学校評価アンケートを集計したところ、次のとおりになりました。
この結果については、1月18日に行いました「開かれた学校づくり委員会」で発表し、今後の学校経営について御意見や御提案をいただきました。今後も学校経営の改善を図り、保護者や地域の方に信頼される学校づくりに努めてまいります。今後御支援と御協力をよろしく願います。

在籍生徒数477名、回答保護者数453名(95.0%)

番号	アンケート項目	回 答					
		年 度	そ う 思 う	そ う だ い た い	わ な い	あ ま り 思 わ な い	い か ら な い
1	松尾高校の教育方針を、理解している。	H27年度	10.7	63.0	15.8	1.2	9.3
		H28年度	12.4	67.5	11.5	0.9	7.7
2	PTA活動に、関心がある。	H27年度	4.2	38.1	39.4	11.4	7.0
		H28年度	4.0	36.7	39.2	14.4	5.8
3	学校からの配付物は、必ず目を通している。	H27年度	39.3	45.3	9.1	2.8	3.5
		H28年度	37.5	44.2	12.9	3.1	2.2
4	子どもは、学校に行くのが楽しそうである。	H27年度	31.7	50.7	12.5	3.7	1.4
		H28年度	31.2	50.2	13.1	3.8	1.6
5	子どもは、授業内容がよく理解できている。	H27年度	7.9	51.4	28.0	6.5	6.3
		H28年度	8.4	49.3	29.4	8.4	4.4
6	松尾高校では、授業を工夫して、理解度を高めようとしている。	H27年度	5.3	45.7	24.6	5.1	19.3
		H28年度	3.5	46.0	25.4	7.5	17.5
7	松尾高校では、進路目標達成に向けた、適切な指導が行われている。	H27年度	14.1	57.4	13.9	3.2	11.3
		H28年度	15.7	56.8	13.5	4.0	10.0
8	松尾高校では、服装・頭髪についての指導が適切に行われている。	H27年度	43.8	43.8	7.6	3.5	1.4
		H28年度	44.8	43.2	6.0	4.0	2.0
9	松尾高校の教職員は、生徒の相談に親身になって応じてくれる。	H27年度	15.3	52.2	13.2	4.9	14.4
		H28年度	17.5	47.1	17.9	4.9	12.6
10	松尾高校の部活動は、活発に活動している。	H27年度	19.4	51.2	17.1	3.0	9.3
		H28年度	24.8	49.9	13.3	3.1	8.9
11	松尾高校の文化祭・体育祭などの学校行事は、充実している。	H27年度	21.8	55.9	12.8	1.9	7.7
		H28年度	26.4	54.8	12.2	1.6	5.1
12	松尾高校の施設・設備は、よく整備されている。	H27年度	9.0	57.4	19.2	5.3	9.0
		H28年度	11.3	50.4	21.2	7.5	9.5
13	松尾高校では、会計報告は適切に行われ、信頼ができる。	H27年度	23.1	59.3	5.1	1.6	10.9
		H28年度	23.0	56.4	6.4	0.9	13.3
14	子どもを松尾高校に、入学させてよかった。	H27年度	36.8	46.1	8.8	3.9	4.4
		H28年度	33.0	51.3	6.9	4.0	4.9
15	松尾高校のSCHの取組は、有意義で、充実している。(H27年度は1年生のみ)	H27年度	20.0	44.3	15.7	5.0	15.0
		H28年度	10.9	50.0	10.4	4.0	24.7

『学校評価の結果について』

学校評価アンケートの結果については、生徒へ実施したアンケート結果についても学校ホームページ <http://www.chiba-c.ed.jp/matsuo-h/> に掲載しています。SGHの取組や校長通信「きちかう」もホームページに掲載しています。生徒の活躍の状況と併せてご覧ください。

大 学	36
短 大	9
専門学校	54
就 職	40
公 務 員	4
大学未定	9
専門学校未定	1
合 計	153

平成29年2月27日現在

年以降も定着することを期待しています。また、大学の一般入試に挑戦する生徒も徐々に増え、現在の結果を待っている状況です。本校では、小・中学校分野の「学び直し」を授業中に取り入れていますが、それも今年で五年目となりました。特に今年度は、生徒達の基礎学力が確実に向上し、それが、進路決定に結びついているという確信を得ることのできた一年となりました。来年度さらに良い結果を出せるよう、力を尽くしてまいります。

●主な合格校(大学)

千葉県立保健医療大学・法政大学
大妻女子大学・拓殖大学・亀田医
療大学・和洋大学・明海大学・淑
徳大学(6)・東京情報大学(4)・
東京聖栄大学(2)・千葉商科大学
(3)・植草学園大学(2)・城西国
際大学・千葉科学大学(3)・敬愛
大学(4)・国際武道大学(2)・江
戸川大学・帝京平成大学・聖徳大
学(2)・流通経済大学

●主な合格校(短大)

千葉敬愛短期大学(4)・千葉経済
大学短期大学部(2)・昭和学院短
期大学・千葉明德短期大学・植草
学園短期大学

●主な合格校(専門学校)

旭中央病院附属看護専門学校(3)・
千葉中央看護専門学校・亀田医療
技術専門学校(2)・船橋中央専門

●主な就職先

学校・山王看護専門学校(5)・二
葉看護学院(2)・藤リハビリテー
ション学院(2)・新東京歯科理工
士学校・大原医療秘書福祉専門学
校(3)・千葉調理師専門学校(4)・
千葉女子専門学校・国際理工情報
デザイン専門学校(7)・日本工学
院専門学校(2)・東京IT法律会
計専門学校(6)・大原簿記公務員
専門学校(2)・千葉美容専門学校・
東洋理容美容専門学校(4)・窪田
理容美容専門学校・ベルエポック
美容専門学校・エビスビューティ
カレッジ・東京文化美容専門学校・
ミス・パルビューティ専門学校・
専門学校日本スクールオブビジネス
・日本ビューティマンセラモニー専
門学校・千葉県障害者高等技術専
門校・文化服装学院・千葉リゾー
ト&スポーツ専門学校・スカイ総
合ベッツ専門学校・東京動物専門
学校・東洋美術学校

山武市役所・千葉県警察(2)・自
衛官・日本郵便・ちばみどり農業
用同組合・山武郡市農業協同組合
成田エクスセルホテル東急・丸善石
油化学・月島食品工業(2)・千葉
日産自動車・コクヨ(2)・カナヤ
食品・フジクラ(2)・空港保安事
業センター・朋和産業・九十九里
ホーム(2)・ワールドエンタプラ
イズ(3)・ゼンミ食品・下村特殊
精工・歯友会・ひかり歯科クリニ
ック・ジャイ・フィルム・淀川ヒ
ューテック・大塚製靴・アサヒ・
合同資源・古川運送・タイヨー・
ドコモショップ八日市場店(2)・
シューズ・プランニング・芳源マッ
シユールム(2)・グリーンダイニ
ング・とんでん・FMG・日清医
療食品

*複数の場合にはその数を
()内に示した

各種表彰

成績優秀賞(平均85点以上)

A組 行方 瑞穂
B組 菱木 真緒
C組 桑田 優香
D組 渡辺明日菜

3カ年皆勤賞

A組 浅野 麻衣
B組 遠藤 美奈
C組 鈴木 真樹
D組 高野佑美奈

A組 飯塚めぐみ
B組 向後 由実
C組 悠歩
D組 若菜 結香

A組 飯塚めぐみ
B組 向後 由実
C組 悠歩
D組 若菜 結香

A組 飯塚めぐみ
B組 向後 由実
C組 悠歩
D組 若菜 結香

A組 飯塚めぐみ
B組 向後 由実
C組 悠歩
D組 若菜 結香

A組 飯塚めぐみ
B組 向後 由実
C組 悠歩
D組 若菜 結香

A組 飯塚めぐみ
B組 向後 由実
C組 悠歩
D組 若菜 結香

A組 飯塚めぐみ
B組 向後 由実
C組 悠歩
D組 若菜 結香

A組 飯塚めぐみ
B組 向後 由実
C組 悠歩
D組 若菜 結香

A組 飯塚めぐみ
B組 向後 由実
C組 悠歩
D組 若菜 結香

平成28年度 関東高校弓道大会
出場
A組 山崎 結香
B組 小川 美咲
C組 安田 誠
D組 石井 佑実

ソフトテニス部
平成28年度 関東高等学校ソフトテニス大会出場
B組 大江 翔斗
C組 滝口 幸輝
D組 中村 麻美

千葉県教育研究会学校図書館教育部発表表彰
D組 中村 麻美

千葉県高体連ソフトテニス専門部優秀選手表彰
B組 大江 翔斗
C組 滝口 幸輝
D組 幸輝

千葉県高体連弓道専門部優秀選手表彰
C組 小林 風

千葉県吹奏楽連盟表彰
B組 行方 瑞穂

常用漢字テスト(成績優秀賞)
(平均97点以上)
A組 飯塚めぐみ
B組 加瀬 莉沙

英語単語テスト(成績優秀賞)
A組 五木田美妃
B組 北崎 優奈
C組 石井 佑実
D組 佐藤 実紗

運動部
A組 青野奈津美
B組 遠藤 美奈
C組 杏奈 長嶋
D組 桃花 井上

卓球部
県高等学校新人大会
女子団体20射5中
男子団体20射5中

弓道部
高校弓道選手権大会
県大会
女子団体20射5中
男子団体20射5中

功労賞
平成27年度 全国高等学校弓道選抜大会出場
C組 小林 風

功労賞
平成27年度 全国高等学校弓道選抜大会出場
C組 小林 風

部活動報告

短歌賞
B組 君塚 千春
C組 津嶋 怜奈
D組 秋葉 千颯

木内和夫俳句賞・短歌賞
俳句賞
C組 伊藤 和樹
D組 山崎絵莉菜

運動部
バレーボール部
県新人大会
一回戦 松尾2-0市原
二回戦 松尾0-2市原

弓道部
高校弓道選手権大会
県大会
女子団体20射5中
男子団体20射5中

卓球部
県高等学校新人大会
女子団体20射5中
男子団体20射5中

功労賞
平成27年度 全国高等学校弓道選抜大会出場
C組 小林 風

功労賞
平成27年度 全国高等学校弓道選抜大会出場
C組 小林 風

功労賞
平成27年度 全国高等学校弓道選抜大会出場
C組 小林 風

功労賞
平成27年度 全国高等学校弓道選抜大会出場
C組 小林 風

功労賞
平成27年度 全国高等学校弓道選抜大会出場
C組 小林 風

功労賞
平成27年度 全国高等学校弓道選抜大会出場
C組 小林 風

功労賞
平成27年度 全国高等学校弓道選抜大会出場
C組 小林 風

功労賞
平成27年度 全国高等学校弓道選抜大会出場
C組 小林 風

SGH「福祉のこころ」を育む

一学年主任 磯貝真規子
文科省からのSGH指定も二年目を迎へ、一学年では、「福祉とは人が幸せに暮らすことである」という視点を中心に据えて、様々な活動に取り組んでまいりました。また、SGH教育、福祉教育だけでなく、進路指導部とともにキャリア教育も行うことで、充実した教育活動を展開することができたと思えます。
具体的には、法政大学教授で元内閣参事の湯浅誠先生や駿台予備校講師の鳥光宏先生の講演、ライプランニングや職業調べなどのグループワークを通し、「生きる」と「働くこと」について考えてきました。
夏休みには、福祉施設、保育園、地元企業のみなさまのご協力のもと、地域フィールドワーク(インターンシップ)を実施し、一学年の生徒全員が貴重な体験をすることができました。「その仕事と地域との関わり」「働く方々の苦勞ややりがい」についての職場の方々から直接お話を聞けたこと、自ら体験できたこと、「生きる喜び」や「ともに支え合う社会とはどういうものか」、「自分自身は地域の中で人のために何が出来るか」を考えたこと、それは生徒たちの

編集後記

広報委員 松本友紀子
厳しかった寒さも少しずつ和らぎ、柔らかな陽射しに春の息吹を感じられる季節となりました。
巣立ちゆく卒業生の皆様のご多幸を心よりお祈り申し上げます。
会報発行にあたり、ご指導ご鞭撻頂いた諸先生方、ご協力して下さいました皆様に感謝申し上げます。

田嶋(松尾) 2対3(佐倉)
○文化部
【吹奏楽部】
第二十二回定期演奏会
第三〇回
千葉県吹奏楽個人コンクール
山長夷地区予選
銀賞 大木 杏樹

美術部
第42回東総地区七高校
合同美術部展 参加